

服用に際して、この添付文書を必ずお読みください。  
また必要なときに読めるよう大切に保管してください。  
使用期限（パッケージおよびビンラベルに記載）を過ぎた製品は服用しないこと

おなかの  
脂肪を落とす

ナイシトル®

第2類医薬品

漢方製剤

販売名：ナイシトル L

### 製品特徴

このお薬は、特におなかに脂肪がつきやすい方、便秘がちな方に適した漢方のお薬です。

- 脂肪の分解・燃焼を促し、肥満症の改善に効果があります。
- 漢方処方（18種類の生薬）から抽出したエキスを、乾燥して錠剤に仕上げたお薬です。

### ⚠ 使用上の注意

#### ⊗ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる）

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと  
○他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること

#### 🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師または薬剤師に相談すること
  - (1) 医師の治療を受けている人
  - (2) 妊婦または妊娠していると思われる人
  - (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）
  - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人
  - (5) 発汗傾向の著しい人
  - (6) 高齢者
  - (7) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみなどを起こしたことがある人
  - (8) 次の症状のある人  
○むくみ、排尿困難
  - (9) 次の診断を受けた人  
○高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師または薬剤師に相談すること
  - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	胃部不快感、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること

症状の名称	症 状
間質性肺炎	せきを伴い、息切れ、呼吸困難、発熱などがあらわれる
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛などがあらわれる
肝機能障害	全身のだるさ、黄だん（皮ふや白目が黄色くなる）などがあらわれる

- (2) 1ヶ月位（便秘に服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくならない場合
3. 長期連用する場合には、医師または薬剤師に相談すること
4. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師または薬剤師に相談すること  
○下痢

**効能・効果** 体力充実して、腹部に皮下脂肪が多く、便秘がちなものの次の諸症：  
 高血圧や肥満に伴う動悸・肩こり・のぼせ・むくみ・便秘、蓄膿症（副鼻腔炎）、湿疹・  
 皮膚炎、ふきでもの（にきび）、肥満症

**用法・用量**

次の量を食前または食間に服用してください

年齢	1回量	1日服用回数
大人（15才以上）	4錠	3回
15才未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

○定められた用法・用量を守ること

○吸湿しやすいため、服用のつどキャップをよくしめること

※食間とは「食事と食事の間」を意味し、食後約2時間のことをいいます

**成分・分量** 1日量（12錠）中 防風通聖散料乾燥エキス…2.50g

<原生薬換算量>

トウキ……………0.60g	シャクヤク……………0.60g
センキュウ……………0.60g	サンシシ……………0.60g
レンギョウ……………0.60g	ハッカ……………0.60g
ショウキョウ……………0.15g	ケイガイ……………0.60g
ポウフウ……………0.60g	マオウ……………0.60g
ダイオウ……………0.75g	ビャクジュツ……………1.00g
キキョウ……………1.00g	オウゴン……………1.00g
カンゾウ……………1.00g	セッコウ……………1.00g
カッセキ……………1.50g	硫酸ナトリウム十水塩…0.75g

添加物として、無水ケイ酸、ケイ酸Al、CMC-Ca、ステアリン酸Mg、乳糖を含有する

**保管および取扱い上の注意**

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しいところに密栓して保管すること
- (2)小児の手の届かないところに保管すること
- (3)他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる）
- (4)本剤をぬれた手で扱わないこと
- (5)ビンの中の詰め物は輸送時の破損防止用なので開封時に捨てること

**肥満を防いで、健康を維持するために**

1. 食べ過ぎや偏食を避け、栄養バランスのよい食事を。多くの種類の食品を少しずつ。
2. 適度な運動を心がけましょう。  
 続かないからとあきらめないで、身近なことから少しずつの積み重ねが大事です。  
 まずは運動を意識することから始めて、10分間の継続を目標に。  
 体が慣れてきたら少しずつ運動時間を延ばして、運動習慣を身に付けましょう。

●10kcal 消費するのに必要な運動時間（分）

○20～60代の体重50kgの女性の目安

運動の内容	所用時間（分）
散歩	5.5～6.3
速歩き	2.7～3.1
ジョギング（軽め）	1.7～2.0
ジョギング（強め）	1.3～1.5
階段（のぼる）	1.6～1.9
階段（おりる）	3.1～3.5
乗り物（電車、バスで立つ）	6.1～7.0
自転車（普通）	3.4～3.9

第六次改定 日本人の栄養所要量、日本人の食事摂取基準<2005年版> 改編



**小林製薬株式会社**  
 〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10

製品のお問い合わせ先  
 お客様相談室 ☎06(6203)3625  
 受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日を除く）  
 ホームページアドレス <http://pr.kobayashi.co.jp>

製造販売元  
**小林製薬株式会社**  
 〒567-0057 大阪府茨木市豊川11-30-3

MADE IN JAPAN

00000000